

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-149796

(43)Date of publication of application : 24.05.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

B41J 29/38

H04M 15/00

(21)Application number : 2000-343098

(71)Applicant : KONICA CORP

(22)Date of filing : 10.11.2000

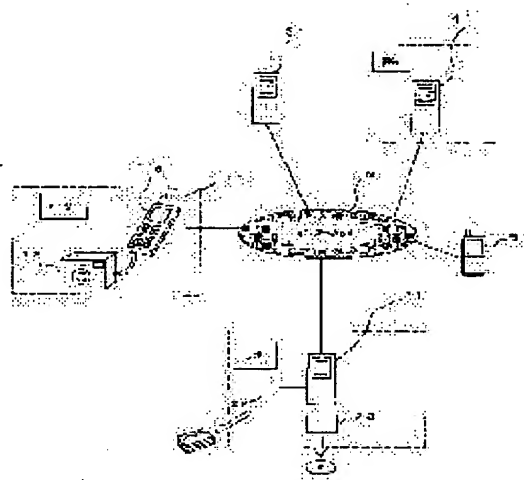
(72)Inventor : NISHIJIMA TOYOKI

## (54) PICTURE SERVICE SYSTEM

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a picture service system capable of providing a high-quality picture service through a network.

**SOLUTION:** When printing is ordered from a user through the network N, prior to printing work by printing, a center server 31 access the server 41 of a bank to confirm the deposit balance of the user to judge whether a prescribed charge can be transferred. Thus, a service can smoothly be provided without troubles such as charge nonpayment.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-149796

(P2002-149796A)

(43) 公開日 平成14年5月24日 (2002.5.24)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/60	1 2 4	G 0 6 F 17/60	1 2 4 2 C 0 6 1
	Z E C		Z E C 5 K 0 2 5
	3 2 6		3 2 6
	4 2 0		4 2 0
	5 0 2		5 0 2

審査請求 未請求 請求項の数14 O L (全 9 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-343098(P2000-343098)

(22) 出願日 平成12年11月10日 (2000.11.10)

(71) 出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

(72) 発明者 西嶋 豊喜

神奈川県小田原市堀ノ内28番地 コニカ株式会社内

Fターム(参考) 2C061 AP01 HH03 HJ06 HK04 HK11

HK19 HN05 HN15 HQ14 HQ17

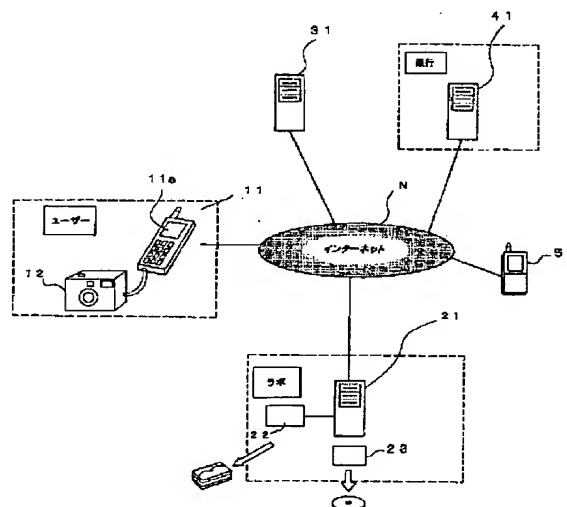
5K025 BB10

(54) 【発明の名称】 画像サービスシステム

(57) 【要約】

【課題】 ネットワークを介して、より質の高い画像サービスを提供できる画像サービスシステムを提供する。

【解決手段】 ユーザーからネットワークNを介してプリント注文があったような場合に、プリントによるプリント作業に先立って、センタサーバー31が銀行のサーバ41にアクセスし、ユーザーの預金残額を確認して所定の料金を引き落としできるか否か判断できるため、料金不払いなどのトラブルもなく、円滑にサービスを提供できる。



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項1】 通信端末と、

前記通信端末とネットワークを介して情報伝達可能に接続されたサーバーと、

前記サーバーに接続されたプリンタと、を有し、

前記サーバーは、ユーザーの識別情報に対応して、前記ユーザーの預金残額に関する情報をする際に必要なパスワード情報を記憶しており、

ユーザーが、前記通信端末にプリント注文に関する情報と前記ユーザーの識別情報とを入力し、前記ネットワークを介して前記サーバーにアクセスしたときは、前記サーバーは、前記ネットワークを介して前記通信端末に入力されたプリント注文に関する情報とユーザーの識別情報を取得し、取得した識別情報に対応するパスワード情報を用いて、前記ユーザーの預金の状態を確認し、確認された預金の状態に基づき、前記プリント注文に応じてなされるプリントに必要な料金を引き落とし可能と判断すれば、前記プリンタに対してプリントを許可することを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項2】 前記通信端末に入力された画像データが、前記ネットワークを介して前記サーバーに取得され、更に前記プリンタに提供されて、前記プリント注文に基づくプリントが行われることを特徴とする請求項1に記載の画像サービスシステム。

【請求項3】 前記サーバーは、画像データの格納領域を有し、前記格納領域に格納された画像データが、前記プリンタに提供されて、前記プリント注文に基づくプリントが行われることを特徴とする請求項1に記載の画像サービスシステム。

【請求項4】 前記プリント注文に関する情報は、形成される1枚のプリント中に広告を含めることをユーザーが所望するか否かに関する情報を含み、前記サーバーは、前記プリント注文に関する情報に基づいて、形成される1枚のプリント中に広告を含めることをユーザーが所望していると判断すれば、前記プリントに必要な料金を減額することを特徴とする請求項1乃至3に記載の画像サービスシステム。

## 【請求項5】 通信端末と、

前記通信端末とネットワークを介して情報伝達可能に接続され、画像データの格納領域を有するサーバーと、を有し、

前記サーバーは、ユーザーの識別情報に対応して、前記ユーザーの預金残額に関する情報をする際に必要なパスワード情報を記憶しており、

ユーザーが、前記通信端末に画像データ格納注文に関する情報と前記ユーザーの識別情報とを入力し、前記ネットワークを介して前記サーバーにアクセスしたときは、前記サーバーは、前記ネットワークを介して前記通信端末に入力された画像データ格納注文に関する情報とユーザーの識別情報を取得し、取得した識別情報に対応する

パスワード情報を用いて、前記ユーザーの預金の状態を確認し、確認された預金の状態に基づき、前記画像データの格納に必要な料金を引き落とし可能と判断すれば、画像データを格納することを特徴とする画像記憶サービスシステム。

【請求項6】 前記通信端末は、3MHz以上の広帯域符号分割多元接続方式を用いて通信を行うことを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の画像サービスシステム。

10 【請求項7】 前記通信端末は、入力された識別情報に対応するユーザーの預金から引き落とされる料金に関する情報を前記サーバーより取得し、ディスプレイに表示することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項8】 ユーザー側の端末と、

プリンタを有する複数の店舗側の端末と、

前記ユーザー側の端末と前記店舗側の端末とにネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、

20 前記サーバーは、前記店舗側の端末から入力されたプリンタの稼働状況に関する情報を取得して、プリンタの空き時間を求めて記憶し、

前記ユーザー側の端末を介して、前記ネットワークを介して前記サーバーに記憶されている前記プリンタの空き時間に関する情報を取得できるようになっていることを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項9】 前記ユーザー側の端末から、プリントの入手希望日時に関する情報を入力でき、

前記サーバーは、前記ネットワークを介して取得した前記プリントの入手希望日時に関する情報に基づいて、プリンタの必要稼働時間を求め、記憶されている前記プリンタの空き時間から、求められた必要稼働時間にわたって稼働できるプリンタを有する店舗を特定し、前記特定された店舗側の端末に、前記プリントの入手希望日時に関する情報を提供することを特徴とする請求項8に記載の画像サービスシステム。

【請求項10】 前記特定の店舗のプリンタで、前記プリントの入手希望日時にプリントを仕上げる事が可能な場合には、前記特定の店舗側の端末から、プリントの稼働状況に関する新たな情報が、前記サーバーに提供されることを特徴とする請求項9に記載の画像サービスシステム。

【請求項11】 プリント注文情報を入力可能となっている端末と、

前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、

前記サーバーは、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記端末に、そのプリント注文に固有なプリント注文受付情報を提供し、

50 その後、前記プリント注文受付情報を提示した者が、対応するプリントを受け取ることができるようにしている

ることを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項12】 ユーザーの識別情報を含むプリント注文情報を入力可能となっている端末と、前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報と、プリントの配布先とを対応づけて記憶しており、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記プリント注文情報に含まれたユーザーの識別情報に基づいて、そのプリントの配布先を決定することを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項13】 ユーザーの識別情報を含むプリント注文情報を入力可能となっている端末と、前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、前記サーバーに接続されたプリンタと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報と、画像処理条件とを対応づけて記憶しており、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記プリント注文情報に含まれたユーザーの識別情報に基づいて、そのプリントの画像処理条件を決定し、前記プリンタは、決定された画像条件に基づいてプリントを行うことを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項14】 前記端末は、3MHz以上の広帯域符号分割多元接続方式を用いて通信を行う通信端末であることを特徴とする請求項8乃至13のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、画像サービスシステムに関し、特にネットワークを用いた画像を取り扱うサービスシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】旧来においては、例えば銀塩カメラでユーザーが撮影した画像は、そのネガフィルムなどをラボなどに持参して、いわゆる同時プリントを依頼し、所定期間経過後に、ユーザーがラボに出向いて料金と引き替えに、プリント及び現像済みネガフィルムを得るということが行われている。

【0003】これに対し、近年、米国を中心として発達した情報技術革命により、インターネットなどのネットワークの構築が促進され、多くのユーザーは、インターネットを介して、自宅に居ながらにして多くのサービスを受けることができるようになってきている。

【0004】従って、同時プリントサービスに行うにしても、旧来と同様にユーザーがネガフィルムを持参するのを待つという旧来の態様では、ユーザーの拡大を望むことはできない。特に、近年においては、画像をデジタル化してネットワークを介して転送することも日常的に行われており、従ってネットワークを用いた上で、より

迅速かつ質の高いサービスが望まれているといえる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】このようにサービスの迅速性や質の向上が望まれている状況下において、まず問題となるのが、料金の納付態様である。すなわち、旧来の同時プリントでは、依頼時には料金がいくらかかるか正確に判らないことが多く、従ってプリント引き取り時には少し多めの現金を持参しなくてはならず、ユーザーにとって煩わしいという問題がある。また、画像をデジタル化してネットワークを介してラボなどに転送し、プリントや画像処理などを依頼することも考えられるが、かかる場合、ラボ側ではユーザーが何者か特定できない状態でプリントを行うことは、料金不払いなどのトラブルが生じる恐れがある。

【0006】一方、例えばユーザーがプリントを急いで依頼したい場合もあるが、ユーザーの近所のラボでは作業が詰まっており、そのような急ぎの作業に対応できない場合もある。かかる場合、ユーザーはプリント作業が終わるのを待つしかないが、そのような場合にも、異なるラボでは、時間的に余裕があり、急ぎのプリント依頼に対処できたというようなことも起こりうる。

【0007】加えて、ユーザーが撮影した画像を、特定の者に閲覧させたいという場合がある。かかる場合、画像をデジタル化してネットワークを介してラボなどに転送し、プリントや画像処理などを依頼することは考えられるが、いかなる者がラボに出向いたときに、そのプリントを手渡したらよいの判断できない。

【0008】本発明は、かかる従来技術の問題点を鑑みてなされたものであり、ネットワークを介して、より質の高い画像サービスを提供できる画像サービスシステムを提供することを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】第1の本発明の画像サービスシステムは、通信端末と、前記通信端末とネットワークを介して情報伝達可能に接続されたサーバーと、前記サーバーに接続されたプリンタと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報に対応して、前記ユーザーの預金残額に関する情報をする際に必要なパスワード情報を記憶しており、ユーザーが、前記通信端末にプリント注文に関する情報と前記ユーザーの識別情報とを入力し、前記ネットワークを介して前記サーバーにアクセスしたときは、前記サーバーは、前記ネットワークを介して前記通信端末に入力されたプリント注文に関する情報とユーザーの識別情報を取得し、取得した識別情報に対応するパスワード情報を用いて、前記ユーザーの預金の状態を確認し、確認された預金の状態に基づき、前記プリント注文に応じてなされるプリントに必要な料金を引き落とし可能と判断すれば、前記プリンタに対してプリントを許可するので、例えばユーザーからネットワークを介してプリント注文があったような場合に、前記プリ

ントによるプリント作業に先立って、前記サーバーがユーザーの預金残額を確認して所定の料金を引き落としできるか否か判断できるため、料金不払いなどのトラブルもなく、円滑にサービスを提供できる。

【0010】尚、前記通信端末に入力された画像データが、前記ネットワークを介して前記サーバーに取得され、更に前記プリンタに提供されて、前記プリント注文に基づくプリントが行われると好ましい。

【0011】又、前記サーバーは、画像データの格納領域を有し、前記格納領域に格納された画像データが、前記プリンタに提供されて、前記プリント注文に基づくプリントが行われると好ましい。

【0012】更に、前記プリント注文に関する情報は、形成される1枚のプリント中に広告を含めることをユーザーが所望するか否かに関する情報を含み、前記サーバーは、前記プリント注文に関する情報に基づいて、形成される1枚のプリント中に広告を含めることをユーザーが所望していると判断すれば、前記プリントに必要な料金を減額すると、ユーザーはより安価にプリントを提供され、一方、広告主は効果的に自分の広告がなされるので便利である。尚、減額とは料金負担がなくなる場合を含む。

【0013】第2の本発明の画像サービスシステムは、通信端末と、前記通信端末とネットワークを介して情報伝達可能に接続され、画像データの格納領域を有するサーバーと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報に対応して、前記ユーザーの預金残額に関する情報を取得する際に必要なパスワード情報を記憶しており、ユーザーが、前記通信端末に画像データ格納注文に関する情報と前記ユーザーの識別情報とを入力し、前記ネットワークを介して前記サーバーにアクセスしたときは、前記サーバーは、前記ネットワークを介して前記通信端末に入力された画像データ格納注文に関する情報とユーザーの識別情報を取得し、取得した識別情報に対応するパスワード情報を用いて、前記ユーザーの預金の状態を確認し、確認された預金の状態に基づき、前記画像データの格納に必要な料金を引き落とし可能と判断すれば、画像データを格納するので、例えばユーザーからネットワークを介して画像データ格納注文があったような場合に、画像データ格納に先立って、前記サーバーがユーザーの預金残額を確認して所定の料金を引き落としできるか否か判断できるため、料金不払いなどのトラブルもなく、円滑にサービスを提供できる。尚、画像データを格納するとは、サーバーに格納すること、又はCDなどの記憶媒体に格納することの双方を含む。

【0014】更に、前記通信端末は、3MHz以上の広帯域符号分割多元接続方式を用いて通信を行うと好ましい。

【0015】又、前記通信端末は、入力された識別情報に対応するユーザーの預金から引き落とされる料金に関

する情報を前記サーバーより取得し、ディスプレイに表示すると、一目で料金がわかり便利である。

【0016】第3の本発明の画像サービスシステムは、ユーザー側の端末と、プリンタを有する複数の店舗側の端末と、前記ユーザー側の端末と前記店舗側の端末とにネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、前記サーバーは、前記店舗側の端末から入力されたプリンタの稼働状況に関する情報を取得して、プリンタの空き時間を求めて記憶し、前記ユーザー側の端末を介して、前記ネットワークを介して前記サーバーに記憶されている前記プリンタの空き時間に関する情報を取得できるようになっているので、ユーザーが急いでプリントを所望する場合、或いは特定時間のプリント作業を所望する場合、前記端末を介して前記プリンタの空き時間に関する情報を取得することで、ユーザーの便宜を図ることができる。

【0017】更に、前記ユーザー側の端末から、プリントの入手希望日時に関する情報を入力でき、前記サーバーは、前記ネットワークを介して取得した前記プリントの入手希望日時に関する情報に基づいて、プリンタの必要稼働時間を求め、記憶されている前記プリンタの空き時間から、求められた必要稼働時間にわたって稼働できるプリンタを有する店舗を特定し、前記特定された店舗側の端末に、前記プリントの入手希望日時に関する情報を提供すると好ましい。

【0018】又、前記特定の店舗のプリンタで、前記プリントの入手希望日時にプリントを仕上げる事が可能な場合には、前記特定の店舗側の端末から、プリントの稼働状況に関する新たな情報が、前記サーバーに提供されると好ましい。

【0019】第3の本発明の画像サービスシステムは、プリント注文情報を入力可能となっている端末と、前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、前記サーバーは、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記端末に、そのプリント注文に固有なプリント注文受付情報を提供し、その後、前記プリント注文受付情報を提示した者が、対応するプリントを受け取ることができるようになっているので、ユーザーが第三者にプリントを引き渡したいような場合に、ラボを介して引き渡しができるので便利である。

【0020】第4の本発明の画像サービスシステムは、ユーザーの識別情報を含むプリント注文情報を入力可能となっている端末と、前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報と、プリントの配布先とを対応づけて記憶しており、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記プリント注文情報に含まれたユーザーの識別情報に基づいて、そのプリントの配布先を決定するので、ユーザーが第三者にプリントを配布したいような場合に、ラボから直接配布できるので便利であ

る。

【0021】第5の本発明の画像サービスシステムは、ユーザーの識別情報を含むプリント注文情報を入力可能となっている端末と、前記端末に対してネットワークを介して接続されたサーバーと、前記サーバーに接続されたプリンタと、を有し、前記サーバーは、ユーザーの識別情報と、画像処理条件とを対応づけて記憶しており、前記端末よりプリント注文情報を取得したときは、前記プリント注文情報に含まれたユーザーの識別情報に基づいて、そのプリントの画像処理条件を決定し、前記プリンタは、決定された画像条件に基づいてプリントを行うので、例えばユーザーが画像に自分の住所や名前、電話番号、Eメールアドレスなどの個人情報を挿入することを所望している場合、その個人情報をデータとしてユーザーの識別情報に対応づけて前記サーバー内に記憶しておき、ユーザーの識別情報が得られた場合に、それに基づいて対応する個人情報を読み出して画像に挿入するという画像処理条件を決定することで、よりユーザーが好みの画像を得ることができる。

【0022】更に、前記端末は、3MHz以上の広帯域符号分割多元接続方式を用いて通信を行う通信端末であると好ましい。

【0023】ここでいうネットワークとは、コンピュータ・システム、端末、データ通信設備を相互に接続したものをいう。接続は専用回線、公衆回線のような有線で接続されていても良いし、通信衛星などを通じて無線で接続されていても良いし、それらの複合形態で接続されていても良い。いわゆるインターネットやLAN（ローカルエリアネットワーク）などもネットワークに含まれる。サーバーにはサーバーコンピュータも含まれる。

【0024】プリンタとは、例えばデジタル画像データをプリント物やハードコピーなどにプリントする機能を有する装置をさし、特に制限はされないが、好ましくは銀塩写真感光材料を用いたデジタルプリンター、インクジェット方式のプリンター、昇華型プリンター、熱転写型プリンター、レーザープリンター、デジタルコピーなどがよい。特に高品質な画像が得られることから銀塩写真感光材料を用いたプリンターやインクジェットプリンターなどが好ましい。これらの前記装置は複数台接続されていても良いし、いずれか1つでも構わない。

【0025】

【発明の実施の形態】以下、実施の形態を参照して本発明を説明する。図1は、第1の実施の形態にかかる画像サービスシステムを含むネットワークを示す図である。デジタルスチルカメラ12と接続可能なユーザー側の通信端末である携帯電話11と、ハードディスクを備えたラボサーバー21と、ハードディスクを備えたセンタサーバー31と、銀行のサーバー41と、第三者の携帯電話51とは、インターネットなどのネットワークNを介して互いに通信可能に接続されている。ラボにおいて、

ラボサーバー21は、不図示のLANなどを介してプリンタ22や、データ記録装置23に接続されている。携帯電話11、51は、3MHz以上の広帯域符号分割多元接続方式を用いて通信を行うものであり、レイク受信、セル間のソフトハンドオーバーなどが可能であると、高画質な画像データを送信する場合にも通信速度が速く好ましい。

【0026】ここで、「レイク受信」とは、電波の反射などによって受信時に位相差、時間差がついた信号成分を別々に取り出し、位相、時間をそろえて合成する受信方法をいう。「ソフトハンドオーバー」について簡単に説明する。列車内などにおいて、移動しながら利用している場合には途中で電波が届かなくなってしまうこともあり得るが、通常は基地局をコントロールしている「制御局」の指示で「ハンドオーバー」が行われ、この「ハンドオーバー」により、端末はいつも最も近い基地局と更新できるようになっている。この際に、携帯端末は、基地局・制御局との間で常に位置情報の交換を行う。あらかじめ、通話エリアは「セル」と呼ばれる区画に区切られており、この「セル」は1つの基地局から出ている電波の届く範囲がもとになっている。端末がセルの端にきて、電波が届きにくくなっていることを検知する。制御局が、次の基地局を探す。見つかったら、端末が切り替えポイント（セルの境界）に来るのを待つ。端末がセルの境界にきたら、制御局の指示で交信する基地局を切り替えるようにしている。「ソフトハンドオーバー」は、基地局を切り替える際に複数の基地局と同時に交信することにより、電波の途切れをなくすというものである。

【0027】「広帯域CDMA」は、チップレートを上げるなどして、従来のCDMA方式以上に広い帯域に信号を拡散する。狭いものでも3MHz、たいていは5MHz位の帯域を使用する。その主な利点は、マルチパス干渉に強くなり、干渉波・妨害波・雑音に強くなり、送信電力を抑えられ、電波の到達距離が長くなるというものである。

【0028】次に、本実施の形態にかかるシステムを用いた画像サービスについて説明する。図2は、かかる画像サービスの流れを示すフローチャートである。まず、ユーザーは予めセンタサーバー31に対し、自己の預金口座の残高を確認するために用いるパスワード情報を登録することで、ID番号（識別番号）を得ることができるようになっている。かかる預金口座のパスワード情報は、第三者が知ることができないように厳重に管理された状態で、ID番号に対応づけた形でセンタサーバ31に記憶されている。

【0029】ユーザーは、デジタルスチルカメラ12で撮影した画像についてプリント（もしくは画像データの記憶）を所望する場合、図2のステップS101において、センタサーバ31にアクセスし、かかる画像データ

と、ID番号を含むプリント注文情報（もしくは画像データ保存注文情報）とを送信する。これらを受信したセンターサーバ31は、ステップS102において、ID番号から、そのユーザーのパスワード情報を決定し、その後銀行のサーバ41にアクセスして、かかるパスワード情報を用いることより残高に関する情報を入手する。尚、センターサーバ31は、並行してその携帯電話11に対して料金に関する情報を送信し、携帯電話11のディスプレイ11aに料金を表示させるようにすると良い。

【0030】更にステップS103で、センターサーバ31は、取得した残高に関する情報に基づいて、プリント（もしくは画像データの記憶）に必要な料金（郵送を所望する場合は郵送料金を加算したもの）を、かかるユーザーの口座から引き落とせるか判断する。残高不足で引き落とすことができないと判断した場合、センターサーバ31は、ユーザーの携帯電話11に、残高不足でプリント（もしくは画像データの記憶）を行えない旨の情報を伝達する（ステップS104）。このとき、携帯電話11のディスプレイ11aに「残高不足でプリント（もしくは画像データの記憶）を行えません。」というメッセージを表示すると良い。

【0031】一方、センターサーバ31は、預金残高が十分（残高が少なくとも銀行が引き落としを許可する場合を含む）であり、必要な料金を引き落とせると判断した場合、ステップS105で、画像データをラボサーバ21に送信し、ラボサーバ21は、更に画像データをプリンタ21（もしくはデータ記録装置23）に送信して、プリント（もしくは画像データのCDなどへの記憶）を行うようになっている。かかるプリント（もしくはCD）は、郵送もしくは店頭でユーザーに提供されることとなる。尚、ラボサーバ21に画像データを予め記憶しておき、ユーザーの要求に応じて、それに基づき、携帯電話11に呼び出せるようにしたりプリントするようにしても良い。本実施の形態によれば、すでに料金の決済は終了しているので、例えば旅先などで所持金が少ないような場合でも、安心してプリント依頼を行うことができる。

【0032】ここで、本実施の形態の変形例について説明する。任意の事業者は、本システムの管理者と予め、プリント料金の一部もしくは全部負担する代わりに、広告をプリントに掲載することを取り決めているものとする。ここで、ユーザーよりプリント注文があった場合、センターサーバ31は、その携帯電話11に対して、プリントに広告を載せるとプリント料金が安くなるが、広告を載せることを所望するかに関する情報を返信する。それにより、携帯電話11のディスプレイ11aには、「プリントに広告を載せるとプリント料金が安くなるが、広告を載せることを所望するか否か」のメッセージが表示され、ユーザーがイエスの場合には1、ノーの場

合には2を押すように促すことができる。

【0033】ユーザーからの返信により、センターサーバ31は、ユーザーが広告を載せることを所望していると判断した場合、画像データと、添付すべき広告のデータとを合わせて、ラボサーバ21に送信する。すると、ラボサーバ21は、画像データと広告データとを合成して、プリンタ22に図3に示すようなプリント（画像Gの下方に、広告Aがプリントされている）を作成させる。一方、センターサーバ31は、ユーザーが広告を載せることを所望していないと判断した場合、画像データのみをラボサーバ21に送信する。それにより、上述の実施の形態と同様に、プリンタ22により画像のみがプリントされることとなる。このように、本変形例によれば、ユーザーが広告を載せたプリントを所望した場合、それによりプリント料金を低額もしくはゼロとすることで、ユーザーの負担を軽減し、一方、多数のプリントに広告を載せることで、広告の効果を高めることができる。尚、広告はプリントに限らず、例えば画像データを記憶するサービスの場合、合わせて広告のデータを記憶することで、再生時に記憶された広告を画像と共に表示することでも、同様な効果を得ることができる。

【0034】図4は、第2の実施の形態にかかる画像サービスシステムを含むネットワークを示す図である。ユーザー側の通信端末であるパソコン61と、ハードディスクを備えたラボサーバ（店舗側端末）21、21'、21"と、ハードディスクを備えたセンターサーバ31と、携帯電話51とはネットワークNを介して互いに通信可能に接続されている。ラボAにおいて、ラボサーバ21は、不図示のLANなどを介してプリンタ22に接続されており、ラボBにおいて、ラボサーバ21'は、不図示のLANなどを介してプリンタ22'に接続されており、ラボCにおいて、ラボサーバ21"は、不図示のLANなどを介してプリンタ22"に接続されている。

【0035】次に、本実施の形態のシステムについて説明する。まず、ユーザーが、画像データを有しており、これを本日12時0分までにプリント画像とすることを所望しているものとする。かかるユーザーは、自己の所有するパソコン61からセンターサーバ31にアクセスする。センターサーバ31には、ラボサーバ21、21'、21"を介してプリンタ22、22'、22"の稼働状況に関する情報が随時転送されているので、パソコン61のアクセスに応じて、センターサーバ31はプリンタ稼働状況に関する情報をパソコン61に対して送信する。

【0036】パソコン61は、そのディスプレイ61aに、図5に示すような表示を行うようになっている。図5に示す表示によれば、ラボBのプリンタ22'は終日ふさがっており、ラボAのプリンタ22は、14時までふさがっているが、終夜営業しているラボCのプリンタ



22"は11時から空いていることが、一目でわかる。そこで、ユーザーは、ディスプレイの表示において、ラボCにチェックマークを付し、注文実行を示すB1ボタンをクリックすれば、パソコン61から画像データ及びラボC並びにプリント受け取り希望時間を含むプリント注文情報がセンタサーバー31に送信され、更にセンタサーバー31からラボCのラボサーバ21"に転送されるようになっている。ラボサーバ21"では、プリント受け取り希望時間(12時)に応じて、例えば11時から12時までをプリント処理に必要な稼働時間としてプリンタ22"の予約し、その後センタサーバ31へ、プリンタ22"の変更された稼働時間に関する情報を送信する。センタサーバ31は、変更された稼働時間に基づき記憶している稼働状況に関する情報を更新し、パソコン61などの求めに応じて、新たな情報を提供することができる。

【0037】尚、本実施の形態においては、ユーザーが稼働状況を見ることで、自分でラボを選択したが、例えばプリント受取希望時間を図5に示す画面から入力することで、センタサーバー31が、かかるプリント受け取り希望時間に応じて、プリンタが空いているラボを自動検索することも考えられる。

【0038】ところで、プリント注文を行うユーザーが、急ぐにも関わらずプリントを受け取りに出向けない場合もある。そこで、本実施の形態の変形例においては、以下のような取り扱いとすることが考えられる。まず、センタサーバー31が、ネットワークを介したプリント注文に応じ、ユーザのID番号に応じて、引き取り番号(例えばID番号+通し番号)を形成して、それと対応づけて記憶し、並行して、かかる引き取り番号を、プリント注文を行ったユーザーに返信する。かかるユーザーが、第三者の携帯電話51に、引き取り番号を転送した後に、第三者がラボに出向いて引き取り番号を提示すると、ラボ側では、その引き取り番号に基づいてラボサーバ21からセンタサーバー31に照会することで、対応するユーザーの所望したプリントを特定でき、それを第三者に手渡すことが可能となる。ここでは、引き取り番号はプリント注文受付情報となっている。

【0039】更に、ユーザーが、旅先などから、自宅や友人宅など特定の場所へのプリントの配送を所望する場合がある。そこで、本実施の形態の別の変形例においては、以下のような取り扱いとすることも考えられる。まず、センタサーバー31が、ユーザーのID情報と、プリントの配送先とを対応づけて記憶しているものとする。ここで、ネットワークを介して画像データと、ユーザのID番号を含むプリント注文がなされた場合、センタサーバー31は、ID番号に対応する配送先を決定して、ラボサーバ21に画像データと、配送先の情報とを送信する。ラボでは、プリンタ22で形成したプリントを、送信された情報に基づく配送先に配送するようにな

っている。尚、センタサーバー31は、ユーザーのID情報と対応づけられるプリントの配送先より、配送先に最も近いラボを選択して、そのラボサーバに画像データと配送先に関する情報とを送信するようにしても良い。

【0040】又、ユーザーが、自己の住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスなど特定の文字や符号をプリントに付記することを所望する場合もある。そこで、本実施の形態の更に別の変形例においては、以下のような取り扱いとすることも考えられる。まず、センタサーバー31が、ユーザーのID情報と、付記したい文字などを対応づけて記憶しているものとする。ここで、ネットワークを介して画像データと、ユーザのID番号を含むプリント注文がなされた場合、センタサーバー31は、ID番号に対応する文字などを決定して、ラボサーバ21に画像データと、文字などの情報とを送信する。ラボでは、得られた文字などを画像と合成した後、プリンタ22でプリントを形成するようになっている。本変形例では、画像処理条件の例として、画像と所定の文字とを合成する処理を例に挙げたが、これに限らず、例えばテンプレート画像のような異なる画像を、ユーザーの画像と合成するような処理や、ポストカードやカレンダーなどを作成する処理も考えられる。以上の変形例において、プリント注文はパソコンから行ってもよく、また携帯電話から行っても良い。

【0041】以上、本発明を実施の形態を参照して説明してきたが、本発明は上記実施の形態に限定して解釈されるべきではなく、適宜変更・改良が可能であることはもちろんである。

【0042】

【発明の効果】本発明によれば、ネットワークを介して、より質の高い画像サービスを提供できる画像サービスシステムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】第1の実施の形態にかかる画像サービスシステムを含むネットワークを示す図である。

【図2】本実施の形態のサービスの流れを示すフローチャートである。

【図3】広告を掲載したプリントの例である。

【図4】第2の実施の形態にかかる画像サービスシステムを含むネットワークを示す図である。

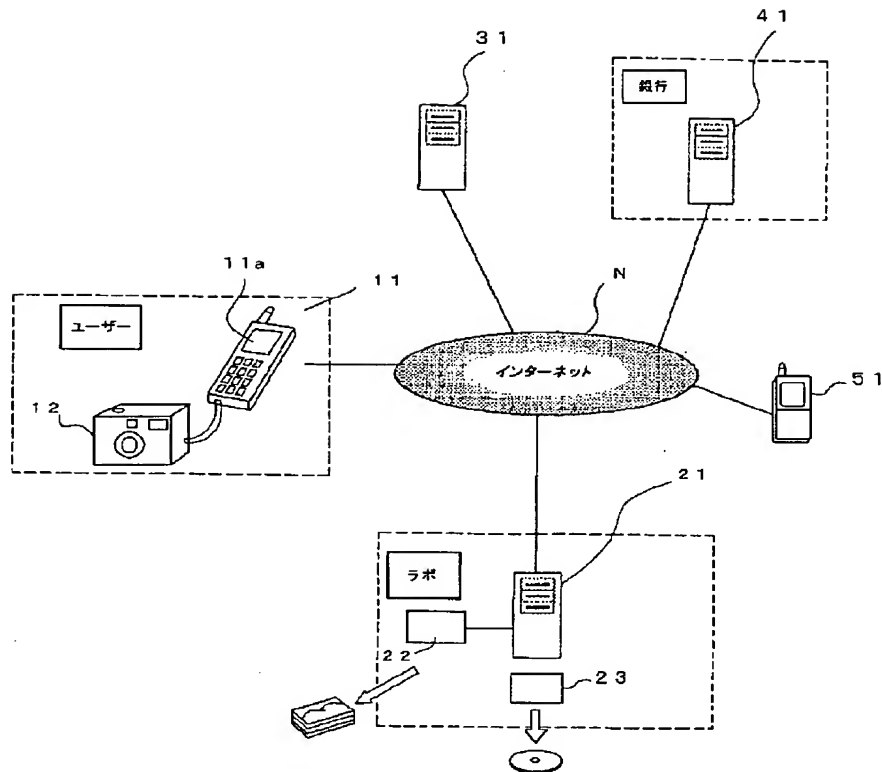
【図5】パソコンの画面表示例を示す図である。

【符号の説明】

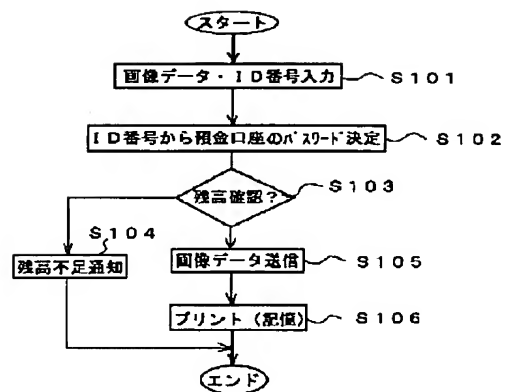
11 携帯電話  
12 デジタルスチルカメラ  
21、21'、22" ラボサーバ  
22、22'、22" プリンタ  
31 センタサーバ  
41 銀行のサーバ  
51 携帯電話  
61 パソコン



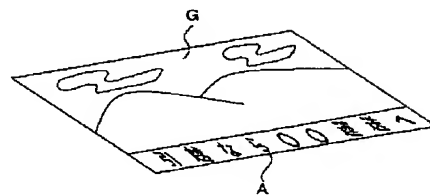
【図1】



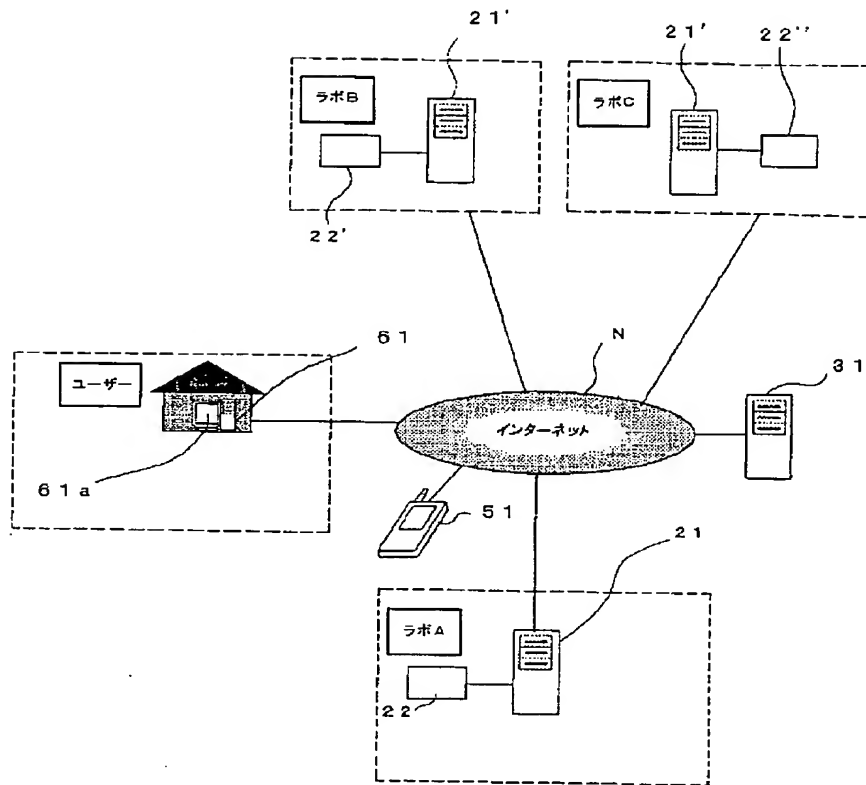
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

プリンタ稼働状況

注文	店舗名	住所	プリント空き時間/今日			日付 ▼
			AM6:00	12:00 PM	18:00	
	ラボA	---				
	B	---				
✓	C	---				
	コンビニD					

↑  
店舗を選択して下さい。  
プリント受取希望時刻を入力して下さい 12:00 ▼

注文実行 中止

B1

B2

フロントページの続き

(51)Int.Cl.

識別記号

F I

テーマコード(参考)

B 4 1 J 29/38

B 4 1 J 29/38

Z

H 0 4 M 15/00

H 0 4 M 15/00

Z